



赤い羽根共同募金助成事業 DV 被害者支援 暴力被害の対応とケア

DV や性暴力、虐待、いじめ、パワハラなどの暴力と、その悪影響を減らすための講座です。

当事者を中心とした支援のあり方を米国視察ツアー、ファミリーバイオレンスの米国研修の報告から考えしていく内容です。支援者、今後支援を予定している方、このテーマに関心のある方などどなたでもご参加いただけます。

講師 NPO法人レジリエンス <http://resilience.jp>



中島幸子さん

代表・米国法学博士
暴力の被害にあった経験がきっかけとなり勉強を始め2003年に女性のための「こころの care 講座」をスタートさせ、「レジリエンス」を結成



西山さつきさん

代表
全国各地にて、DV・トラウマに関する講演、研修を年間多数行う。
中学、高校、大学などでデートDV予防のための活動も行い、DV・トラウマからの回復のための12回講座「こころの care 講座」の開催を10年以上続けている。

大分コンパルホール302号室（定員30人）参加費3,000円

2019年12月1日（日曜日）10：00～16：00

研修内容

• 米国オレゴン州スタディツアーから学ぶ支援の現場に必要なこと

視察施設：セーフプレイス（ファミリーバイオレンスのワンストップセンター） チルドレンセンター（性虐待を受けた子どもの司法面接を行う施設）ダギーセンター（全米遺児遺族のためのグリーフサポートセンター）

• 傷つきによるグリーフと癒し

• 二次受傷のサインとその対策



ファミリーバイオレンスの啓発→相談→発見→情報提供→危機介入→安全確保→回復→地域定着

まで当事者を中心に置いた支援に必要なことは何でしょうか？また、包括的で継続的な支援に発展させるために社会はどう変わらなければならないでしょうか？ みなさんで学びたいと思います。

申し込み方法 メールかハガキでお申し込み下さい。

e-mail ebanokai@yahoo.co.jp ☎ 870-8691 大分中央郵便局 私書箱122号

主催 NPO えばの会 問い合わせ先090-1516-9565（吉本）

女性や子どもやセクシャルマイノリティなどに対する差別や暴力などが重大な人権侵害であることを社会に啓発活動するとともに、非暴力主義と男女平等を視点においた誰もが安全で安心に自由に暮らせる社会の実現を目的としています。

